

「働く現場見学ツアー」に参加して

私は昨年キャリア支援室主催の「働く現場見学ツアー」に参加しました。私が行ったのは(株)ジェイエアという、県営名古屋空港に本社がある日本航空グループの航空会社です。私は小さい頃から飛行機や空港が好きで、その近くで働いてみたいと思っていました。そのため、実際に航空業界で働いている人からお話を伺えるこの企画に迷わず参加しました。



ツアー当日、空港に到着し会議室で会社概要の説明を受けた後、社内を見学しました。社員の方の説明を伺いながら、さまざまな部署が入っているオフィス、実際に使用している機体。そして、エンジンやタイヤなど飛行機の部品がある場所を順に見学していただきました。社内ととてもアットホームで温かい雰囲気を感じました。私がここで働いたら・・・と具体的に想像を膨らませられるところが、会社見学の利点ではないでしょうか。

その後会議室に戻り、客室乗務員の方のお話を伺いました。客室乗務員の仕事は出勤後、お客様やサービスに関するチェックから始まり、お客様が搭乗される前に機長との打ち合わせ、機内の備品の確認、飛行中には救命胴衣の使い方の説明や飲み物のサービスを行います。また、お客様が降りられた後に機内清掃を行うのもジェイエアでは客室乗務員の仕事です。このようにお客様の目に留まらない仕事も多く、客室乗務員の素敵な笑顔の裏には、たくさんの方の苦

「働く現場見学ツアー」2007年度実施企業
(左)日立システムサービス、(中)豊田自動織機、(右)中日新聞社、名古屋テレビ放送(左)、ANA中部空港(中)、(右)ジェイエア

外国人留学生との交流 ~Coffee Hour~

石原 裕之(経営学部経営学科2年)
久野 百代(人文学部日本文化学科2年)

こんにちは！私たちは国際交流学生企画グループ「Coffee Hour」です。Coffee Hourは、外国人留学生と日本人学生が交流できるイベントを企画するグループで、国際交流に興味のある学生が南山大学国際教育センターのサポートを受けて活動しています。南山大学には、学部・大学院留学生のほかに、毎年20以上の国と地域から150余名の留学生がCJS(外国人留学生別科)に入学し、日本語や日本の文化を学んでいます。ところが、残念なことには私たち日本人学生と彼らが一緒に授業を受ける機会がありません。私たちCoffee Hourは、お互いの交流の場として週2回のミーティングや月1〜2回のイベントを企画・提供しているのです。

ミーティングには留学生もたくさん参加し、イベントの企画に積極的にアイデアを出してくれます。今までにも日本食を知ってもらうために手巻き寿司やたこ焼きを皆で作ったり、新しく南山に入学した留学生に早くキャンパスを覚えてもらいたいと構内スタンプラリーを企画したり、コンサートやゲーム大会、大学祭では留学生による自分の

国・文化紹介などを通してお互いに親睦を深めてきました。ほかに、「世界の子どもたちに安全な水を」というスローガンでCharity Partyを開催し、多くの協力ののおかげで、集まったお金をユニセフに寄付することもできました。外国人留学生別科春学期生を迎えて1月16日に開催されたWelcome Partyでは、日本人学生42人、留学生36人の計78人が参加し、初対面でも会話に花が咲き、とても賑やかなPartyになりました。日本人にも留学生にも新たな友達を作ってもらう目的で、新しく留学生が入学してくるたびにWelcome Partyを開いています。また、総務省の「通信利用動向調査」によれば、13〜19才のパソコン利用率は、01年から06年にかけて、43.1%から80.5%へと上昇しています。しかし、新入生がコンピュータを使っている様子を観察すると、日本語ワープロの操作はできるが、レポートやビジネス文書の体裁に整えることはできなかったり、表計算ソフトでグラフはとりあえず作れるが、プレゼンテーションとしての効果を考えて作ることはできなかったり、

外国人留学生別科2008年春学期入学式で挨拶するマルクス学長

新しい中国近現代史像を求めて

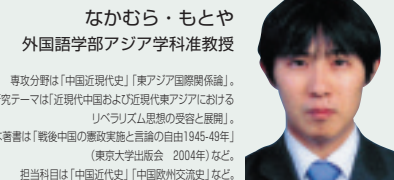
中村 元哉

私は東アジア近現代史、とりわけ中国近現代の政治外交史・政治思想史を専門としている。その理由はなぜか。研究の出発点はどこにあるのか。それは、私の場合、1989年6月4日の天安門事件(民主化運動)にある。当時15歳だった私にも、社会主義体制が世界で崩壊しつつあることは容易に理解できた。しかし、そうした世界の潮流に逆行するかのようになり、なぜ隣国の社会主義中国では「反民主的」な政治弾圧(1912-1949年)において、実に多くの民主化運動と自由・人権を尊重しようとする政治活動がおこなわれていた、という事実である。しかも、それらはイギリス・アメリカ・ソ連・日本などの国際情勢とも密接に関連した世界的な動きでもあった。さらに、1930年代から1940年代に政権を担っていた中国国民党(蒋介石)は、国際情勢を見極めつつ、日中戦争の最中に憲政を準備し、終戦直後にそれを実施していた。

「中国近現代史」このような事実が存在するはずがない、だからこそ現代中国になってようやく民主化運動が発生したのだ」と信じきって

「働く現場見学ツアー」2007年度実施企業
(左)日立システムサービス、(中)豊田自動織機、(右)中日新聞社、名古屋テレビ放送(左)、ANA中部空港(中)、(右)ジェイエア

私の研究



なかむら・もとや
外国語学部アジア学科准教授

私は天安門事件へと続く歴史的な背景に主たる関心を移していった。具体的には、中国国民党がどのように当時の内外情勢を判断しながら憲政を実施したのか、その憲政はなぜ失敗したのか、憲政実施へと向かわせた近代中国のリベラリズム思想とはどのようなものであり、その後の中国・台湾・香港の歴史にいかなる影響を与えたのかを研究していくことにした。私にとって幸いだったのは、こうした新しい研究関心を寛大に受け入れてくださる学術環境が日本国内に整備されていたことと、関連する行政文書(档案)が中国や台湾で続々と公開され始めていたことである。その成果の一端は、拙著「戦後中国の憲政実施と言論の自由1945-49年」(東京大学出版会、2004年)にまとめている。私たちの専門分野は、歴史問題によって情緒的になりがちな日中関係と冷静に向き合うことを宿命付けられている。そのためには、最新の学術研究を通じて近現代中国の「あるがままの姿」を解明し、それを教育の場に客観的に発信していかねければならない。私もそうした緊張関係を背負いつつ研究と教育に専念し、世界でも高く評価されている日本の中国研究を支え続けていきたい。

「働く現場見学ツアー」2007年度実施企業
(左)日立システムサービス、(中)豊田自動織機、(右)中日新聞社、名古屋テレビ放送(左)、ANA中部空港(中)、(右)ジェイエア

私のクラス

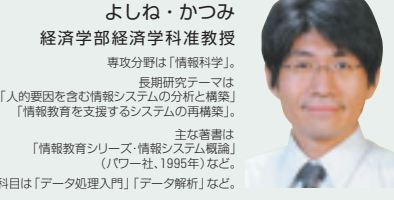
コンピュータリテラシーばかりではなく・・・

吉根 勝美

今回は私の・・・というより、私たち経済学部の初年次必修科目「データ処理入門」を紹介します。この授業の特徴は、コンピュータを使いこなす能力=コンピュータリテラシーばかりではなく、経済データ分析の基礎的な能力の育成にも力点を置いていることです。

2003年度に施行された現行の高等学校学習指導要領で、「情報」が必修教科として新設されました。したがって、現在の大学生のおよそ半数は、高校で情報を学習しています。また、総務省の「通信利用動向調査」によれば、13〜19才のパソコン利用率は、01年から06年にかけて、43.1%から80.5%へと上昇しています。

しかし、新入生がコンピュータを使っている様子を観察すると、日本語ワープロの操作はできるが、レポートやビジネス文書の体裁に整えることはできなかったり、表計算ソフトでグラフはとりあえず作れるが、プレゼンテーションとしての効果を考えて作ることはできなかったり、



よしね・かつみ
経済学部経済学科准教授

専攻分野は「情報科学」。長期研究テーマは「人の意思を含む情報システムの分析と構築」「情報教育を支援するシステムの再構築」。主な著書は「情報教育シリーズ 情報システム構築」(CQ-社、1995年)など。担当科目は「データ処理入門」「データ解析」など。

「働く現場見学ツアー」2007年度実施企業
(左)日立システムサービス、(中)豊田自動織機、(右)中日新聞社、名古屋テレビ放送(左)、ANA中部空港(中)、(右)ジェイエア

2007年度 学生部長表彰
20個人8団体

個人もしくは団体が課外活動において特に優れた成績をおさめたとき、または課外活動に著しく貢献したとき、特に顕著な善行を認められたとき、学生部長表彰が授与されます。今年度は3月19日に表彰式がおこなわれ、受賞者、受賞団体の栄誉を称え、学生部長から表彰状とともにそれぞれの活動に必要な品が贈られました。

【個人】

- 尾堂真美(硬式庭球部女子)第42回東海学生選抜室内テニスシングルスベスト4、全日本学生テニス選手権大会出場
- 鈴木裕也(硬式庭球部男子)第57回東海学生春季テニストーナメント大会シングルスベスト4、全日本学生テニス選手権大会出場
- 濱田あゆみ(弓道部女子)第50回東海学生弓道選手権大会個人5位
- 阿部寛和(陸上競技部)第73回東海学生陸上競技対校選手権大会800m2位、第62回国民体育大会選手権春季選抜優勝
- 山中運(陸上競技部)第34回東海学生陸上競技秋季選手権大会800m4位
- 池田達哉(少林寺拳法部)第43回少林寺拳法東海学生大会自由組演武少拳士以上の部最優秀賞
- 松岡令子(少林寺拳法部)第43回少林寺拳法東海学生大会自由組演武少拳士以上の部最優秀賞
- 稲生達哉(水泳部)中部学生選手権水泳競技大会50m自由形6位、100mバタフライ7位
- 廣田葵(水泳部)中部学生選手権水泳競技大会100m平泳ぎ7位、200m平泳ぎ6位
- 水野雄介(水泳部)中部学生選手権水泳競技大会200m平泳ぎ4位
- 濱口翔伍(洋弓部男子)全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会8位
- 秋山愛(洋弓部女子)全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会6位
- 池田真司(ラクロス部男子)17th Hawaii Lacrosse Invitational

寄付者ご芳名

「南山大学教育・研究支援」へのご協力に感謝いたします。

山口 光大 様
大平 新太郎 様
他1名様

南山大学

発行 学長室
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
Phone: 052-832-3113 (直通)
E-mail: gaku-koho@nanzan.ac.jp
http://www.nanzan-u.ac.jp/

NANZAN
bulletin vol.164
2008.3.20

Tournament 出場 ●野田宏宏(ラクロス部男子)17th Hawaii Lacrosse Invitational Tournament 出場 ●鈴木博美(ラクロス部女子)第16回東海学生ラクロスリーグ戦FINAL: MVP受賞 ●本釜美都留(ラクロス部女子)2007女子U19ラクロス世界大会日本代表出場 ●川口航(Forty-Love Tennis Team)東海学生庭球同好会連盟第26回個人選手権大会優勝、同第13回室内選抜ダブルストーナメント優勝 ●松浦由佳(裏千家茶道部)学校茶道体験論文最上位優秀賞 ●佐藤詩織(競技エアロビック)SUZUKI WORLD CUP2007トロアの部3位、第7回全日本学生エアロビック選手権大会女子シングルの部優勝他 ●小林亜紀江(ドイツ語弁論大会)第46回中部地区ドイツ語弁論大会優勝(以上20個人)

【団体】

- 硬式庭球部女子 東海大学対抗テニスリーグ戦1部リーグ3位
- 漕艇部女子 第39回中部学生ボート選手権大会舵手付クオドルブル優勝
- 水泳部 中部学生選手権水泳競技大会女子400mメドレーリレー5位
- ラクロス部女子 第16回東海学生ラクロスリーグ戦FINAL優勝および第18回ラクロス全日本選手権出場
- 基礎スキー部 第28回東海学生基礎スキー選手権大会および同王座決定戦優勝
- チアリーダーズRUUSTLES 第12回中部チアリーディング選手権大会規定部門優勝・自由部門準優勝および第19回全日本学生選手権大会決勝14位
- 管弦楽団 第85回、第86回定期演奏会および南山学園75周年記念式典
- 法学部アドバンスト演習丸山ゼミ 東海学生刑法学会第5回大会優勝(以上8団体)

新学長



ミカエル・カルマン

任期: 2008年4月〜
所属: 人文学部心理人間学

1948年7月23日生まれ。ドイツ連邦共和国ヘッセン州出身。1970年ドイツの聖アウグスティヌス哲学神学大学を卒業し、同年南山大学への外国人留学生として来日。1974年南山大学文学部神学卒業。1975年カリフォルニア州。1983年アメリカのシゴゴ大学でPh.D取得。1984年南山大学文学部講師となり、助教を経て1996年教授(2000年より人文学部教授)。専攻は「教育課程論」。1999年南山学理理事長。2008年4月南山大学長に就任。

NANZAN
UNIVERSITY

学内会社説明会

キャリア支援室は毎年、企業を招いて説明会を実施している。2008年は名古屋キャンパスに252社(主に文系が採用対象となる企業)、瀬戸キャンパスに137社(主に理系が採用対象となる企業)を迎え、2月1〜2日および15〜16日の計4日間(瀬戸キャンパスは2月1〜2日および4日の計3日間)開催した。一昨年までは2月中旬から約2週間かけて開催していたが、採用活動の早期化が顕著となり、従来通りでは学生と企業との最適なマッチング時期を逃してしまう可能性を考慮し、昨年から日程を早めて開催している。なお、キャリア支援室ではこのことに限らず、採用環境の変化に常に注目し、迅速に対応しながら、学生がよりよい状態で就職活動に取り組みようサービスを提供している。

学内で会社説明会を実施することは企業、学生双方にとってメリットがあるといえる。採用の量と質を確保したい企業にとっては、南山生のみを対象とできることが何より大きい。企業は、特定の学生と直接接触できる学内説明会への参加を重視してきており、本学への依頼も増加の一途を辿っている。卒業生を活用した積極的な働きかけを行い、自社の魅力を至近距離でPRしている。学生にとっては、自ら学ぶ場所で開催される安心感や利便性が先ず挙げられる。また、多くの企業を目的の当たりにすると「これだけの企業が南山を評価

してくれている」といった自信に繋がっているようだ。それら企業で活躍する先輩から直接話を聞くことでより踏み込んだ実態を知り、大いに刺激を受けている。さらには、企業理解を深める一方で、新たな可能性と出会う場にもなっている。実際、学内説明会が偶然にその企業のおもしろさを発見し、それがきっかけとなり就職決定に至ったケースも毎年見受けられる。

参加した学生はリクルートスーツに身を固め、慣れた場所というリラックスした雰囲気の中にも、緊張した面持ちで各会場の席についていた。前半は教室形式、後半にはブース形式も加わった名古屋キャンパスではのべ約18,000名が、瀬戸キャンパスではのべ約420名が企業の説明に耳を傾けた。実施後のアンケートでは、一部やや大人しい学生も見受けられるとの評価もあったが、ほとんどの企業が、メモをとりながら熱心に聞き入る南山生の姿に感心していた。学生には目の前のチャンスを存分に生かしてもらいたい、一人ひとりにとって、より満足のいく進路選択に結び付くことを願っている。

キャリア支援室長 板井 升義

南山大学 歴代学長紹介 4

本年度、南山学園は創立75周年を迎えました。そこで、これまでの大学の歩みを歴代の学長とともに振り返ります。

4代目学長 ロバート・リーマー 神父

1983年、ヒルシュマイヤー学長が急逝され、ロバート・リーマー外国語学部教授が第4代学長に就任しました。ここから93年までの10年間の在任期間は、創立以来の伝統を守り継承するとともに、国際性を深め急速な情報化社会に対応する教育・研究が著しく発展を遂げた時期となりました。就任翌年には、文学部神学科と文学研究科神学専攻博士課程が「在名古屋南山大学教皇庁認可神学部」としてローマ教皇庁より認可され、カトリック大学としての宗教教育の将来に多大の期待が寄せられるようになりました。

一方、学内的には'86年に国際的な高度情報化時代に対応する新しい学科として経営学部情報管理学科、'88年に外国語学部日本語学科、'92年には外国語学では中部地方初の大学院となる外国語学研究科修士課程が設置され、新しい時代の担い手となる国際人の養成を目的とした組織編成が行われました。また南山大学の特色の一つとしてあげられる地域研究の分野では、これまでの2つの地域研究センターに加え、'86年にオーストラリア研究センター、'91年にはヨーロッパ研究センターが設置され、世界情勢のグローバル化に合わせた学術研究施設が完成しました。これにより、研究機関「南山大学」としてのアイデンティティを確立することとなりました。

<p>歴代学長の紹介</p> <p>初代</p> <p>アロジオ・パッパ 在任期間: 1949年~1957年 所属: 文学部教育学</p>	<p>2代</p> <p>沼澤 喜市 在任期間: 1957年~1972年 所属: 文学部人間学</p>	<p>3代</p> <p>ハネス・ヒュスマイヤー 在任期間: 1972年~1983年 所属: 経営学教授</p>	<p>5代</p> <p>ハンス・ユーゲン・マルクス 在任期間: 1993年~2008年 所属: 人文学部文化学</p>
---	---	--	--



ロバート・リーマー 神父
1932年10月3日生まれ
在任期間: 1983年~1993年
所属: 外国語学部英米科

特集 Feature Article

ハンス ユーゲン・マルクス

南山大学長

我が国初の学校法人合併

マルクス学長就任直後、南山学園と名古屋聖霊学園との法人合併に向けた討議が重ねられた。両学園の設立母体であるカトリック修道会の創立者は同一人物で建学の精神も共有していることから、合併することで強固な理想に立つてより優れた教育体制が樹立されるという期待感があつた。マルクス学長はこの合併に際して「国際化が叫ばれる現代社会の中において、大学と2つの短大の持つ知識を結集し、その要請に応えていかなければならない。」とし、国際関係を軸とした新学部構想を提案した。この法人合併は、文部省所管学校法人同士の合併としては日本で初めてであったため、報道にも大きく取り上げられ、他の学校法人をはじめ社会から注目を集めることになった。



未来に対する責任

法人合併という一大事業が完了すると、南山大学と名古屋聖霊短期大学の協議の上で、南山大学瀬戸キャンパスの開設、南山大学と南山短期大学・名古屋聖霊短期大学間の改組改編が進められた。

名古屋キャンパスの既存学部(文学部・外国語学部)の改組は、本学の伝統的な特色ある教育の更なる充実化を目的として進められた。マルクス学長は学長就任時、「南山大学を通して世界が見える。」という視点から、語学教育と国際化の充実を目指した学部・学科の改組、改編を示唆した。旧文学部は人文学部を名称を変更し、「キリスト教学科」「人類文化学科」「心理人間学科」「日本文化学科」の4学科に編成。旧語学系学科は新たに外国語学部としてまめ、「フランス学科」「ドイツ学科」「英米学科」「スペイン・ラテンアメリカ学科」、それにマルクス学



長の強い要望でもあった「アジア学科」を新設し計5学科に編成、より徹底した語学教育と地域研究を目指すこととした。

一方、瀬戸キャンパスの新学部設置については、既存学部とのバランス、社会的な需要に応える形での設置を念頭に置いて検討し、「数理情報学部」「総合政策学部」の2学部が新設された。特に「数理情報学部」の開設は、文系・理系両方をあわせ持つ真の意味での総合大学への生まれ変わりを意味し、このことは、グローバル化・情報化した現代社会のニーズに応えようとする「外に対する責任」とともに、本学創立の基礎を築いたバツヘ神父らが抱いていた理系を含む総合大学への発展の意向を実現させる「内に対する責任」を果たすものでもあった。そしてマルクス学長は、「南山大学は私たちの世代さえ守ってくればそれでいいというわけにはいきません。何十年も先の未来人たちのものである南山大学を彼らに胸をはってバトンタッチできる、そんな大学に築き上げる使命があります。未来人のために長期的な展望に立って不断に改革を進めていかなければなりません。」と、これから果たさなければならない「未来に対する責任」を述べた。

また2000年度学長方針において、「実務家による講義がもっと拡大、拡充されてもよいのではないか」という

考えを打ち出し、従来の大学院の伝統を活かしつつも時代の要請に対応するため、社会人などの積極的な受け入れ、高度職業人の養成といった新たな大学院のあり方が検討された。そして2004年、瀬戸キャンパスの2学部を基盤とした新大学院「総合政策研究科」「数理情報研究科」、旧文学部・外国語学部を基盤とした「人間文化研究科」「国際地域文化研究科」、それに南山大学初の専門職大学院となる「法務研究科(法科大学院)」の5研究科を設置した。さらに2006年には、マルクス学長の強い要望でもあったビジネススクールを開設した。

絶えざる自己改革

新しい私たちの大学がスタートした2000年度、マルクス学長は「絶えざる自己改革」というキーワードを掲げた。これは、「新しい形を作っただけで仕事は終わったわけではなく、むしろそれをどう活かしていくかである。大学が社会の評価に耐える形で発展していくためには、自らの研究・教育を常に高い水準で維持すると同時に、さらなる向上を目指す不断の努力が必要である。」という考えが表現されており、新学部新学科体制の中で構築されたカリキュラムの提供する教育の質的向上が目指されることとなった。



2007年度をもってハンス ユーゲン・マルクス学長は南山大学長を任期満了により退任し、2008年度から南山学園理事長および南山大学附属小学校校長に就任する。第4代学長口バート・リーマー師の後を継いだ1993年から15年間にわたるマルクス学長の功績を大学の歩みとともに振り返ろう。



また2000年度学長方針において、「実務家による講義がもっと拡大、拡充されてもよいのではないか」という

考えを打ち出し、従来の大学院の伝統を活かしつつも時代の要請に対応するため、社会人などの積極的な受け入れ、高度職業人の養成といった新たな大学院のあり方が検討された。そして2004年、瀬戸キャンパスの2学部を基盤とした新大学院「総合政策研究科」「数理情報研究科」、旧文学部・外国語学部を基盤とした「人間文化研究科」「国際地域文化研究科」、それに南山大学初の専門職大学院となる「法務研究科(法科大学院)」の5研究科を設置した。さらに2006年には、マルクス学長の強い要望でもあったビジネススクールを開設した。

外国語教育の分野でも、「語学の南山」という世間の評判と期待に応えるべく「学外外国語」から「使える外国語」を目標として改革を進めた。2007年4月英語教育センターを開設し、習熟度別クラス編成の全学的導入など英語教育プログラム全体の再構築が図られ、瀬戸キャンパスに続いて名古屋キャンパスにもワールドプラザを設置、学生の語学に関するさまざまな学習ニーズに応える体制が整った。

キャンパス整備の面においては、名古屋キャンパスの法務研究科の開設とともに法科大学院棟(A棟)が建設されたのに続き、その隣接地にB棟・C棟を建設、あわせて山手通りに面する「山手通門」とそこに至るアプローチも完成し、学生サービスの充実が図られた。

個の力を、世界の力に。

2005年4月1日付「理事長基本方針」で示された20年後の将来像の検討要請を受けて、建学の理念の再解釈を行い、20年後の将来像(ブランドデザイン)を策定し、そのビジョン・キープ

レーズを「個の力を、世界の力に。」と定めた。このビジョンは、「人種、障がい、宗教、文化、性別など、様々な違いを認識し、多様性を前提とした人間の尊厳、他者の尊厳を大切にし、人々が共生・協働することで、新たな価値の創造に貢献する」ことを意味する。このビジョンに基づき、ビジョン実現のための中長期目標、その目標を実現するための4つの改革テーマ「1.教育対象の幅の拡大」「2.学問領域の幅の拡張」「3.教育・研究を中心とした社会貢献のさらなる強化」「4.地域・企業・卒業生・海外との共生・協働の強化」が策定された。

初等教育から高等教育まで

2008年4月南山大学附属小学校が開校する。南山小学校は、南山学園の創立者ヨゼフ・ライネルス師が住民の要望を受けて1936年に設立し、戦時下の社会情勢のもとで1941年に廃止されて以来の復活となる。そもそもこの小学校設立時の教育方針には南山学園が総合学園を目指すことが表明されており、その志を受けたアロイジオ・バツヘ師は1951年総合学園構想(小学校から大学院まで)を策定している。この構想から半世紀、南山大学附属小学校として再興が決定した。この初等教育の再興は、2007年が学園の設立母体の神言会会員来日100周年、また南山学園創立75周年に当たり、学園創立以来の総合教育を実現すべき時宜にかなったものといえよう。そして、マルクス学長がその初代校長に就任することは、学園のキリスト教教育の永続的な継承を根幹として、学園の教育が大学を中心として学園全体が一体となった中で進められていくことを示しているといえるだろう。

民間企業による2008年3月卒業予定者に対する求人倍率は2.14倍(昨年度1.89倍)と、16年ぶりに2倍を超える水準となった。しかし従業員1,000人以上の企業では0.77倍となっており、「大手志向」が強い学生にとっては楽観視できない状況となっている(リクルートワークス研究所調べ)。今年度の採用では早期化と集中化(大手を中心として一斉に内々定が出される)が見られた。一方、採用基準はあまり下がっておらず、学生の2極化傾向も依然存在している。希望通りの結果を得るためには、強い意志、早

2008年度入試結果

●マルクス学長(簡歴)	
1944年7月7日生まれ。 ドイツ連邦共和国/ムルトライン・ヴェストファーレン州出身	
1968年 ドイツの聖アウグスティヌス哲学・神学大学哲学科卒業。	
1970年 南山大学への外国人留学生第1号として来日。	
1972年 南山大学文学部神学科卒業。	
1978年 ローマのグレゴリアナ大学にて神学博士号取得。以来、南山大学で教鞭をとる。	
1986年 南山大学文学部教授。 (学部改組に伴い2000年人文学部教授。)	
1993年4月 第5代南山大学長に就任。 (2008年3月退任)	
2008年4月 南山学園理事長、南山大学附属小学校初代校長に就任。	

2008年度入試結果

一般入試・センター併用マルチ入試(センター50)・センター利用入試(センター100)【前期】

■4年連続志願者増

2008年度入試【前期日程】の志願者数は、昨年度を上回る21,750人(昨年比約1.9%増)となった。内訳は、一般入試14,048人(同約4.3%増)、センター併用マルチ入試(センター50)4,488人(同約0.6%減)、センター利用入試(センター100)【前期】3,214人(同約3.9%減)である。18歳人口が4年前から13万人、昨年から6万人減少している中で4年連続の志願者増である。

都道府県別(出身高校所在地)		合計	
一般入試合格者数	センター50合格者数	センター100(前期)合格者数	
14,048	4,488	3,214	

■2月10日、雪の影響により試験開始時刻1時間繰下げ

人文学部のキリスト教学科、人類文化学科の2学科と経済学部的一般入試があった2月10日は、前日に降った雪の影響で試験開始時刻を1時間繰下げて実施した。受験者の不安を取り除き、安全を考えてこの措置をとった。前日に降り積もった雪は、

都道府県別 志願者・合格者	
北海道	4 1 1 18 7 9
青森	0 0 0 0 0 0
岩手	0 0 0 0 0 1
秋田	1 0 0 1 0 0
山形	0 1 2 0 1 2
福島	0 0 2 2 1 5
宮城	0 0 0 2 0 1
高卒認定・その他	21 10 11 99 23 31
山口	1 3 3 5 5 8
島根	3 0 0 3 1 1
鳥取	1 0 1 7 1 2
福井	6 0 4 15 5 10
石川	5 5 10 21 17 19
富山	4 12 11 20 32 24
新潟	3 1 5 8 2 8
群馬	0 0 1 7 0 1
栃木	2 2 3 2 3 6
茨城	2 0 4 5 1 6
山梨	1 0 0 4 5 4
埼玉	2 1 1 4 2 1
東京	3 2 7 22 11 15
大阪	7 2 0 28 15 3
奈良	2 0 1 7 3 2
和歌山	1 1 1 8 5 5
三重	331 167 143 1,120 440 300
愛媛	3 0 3 11 2 6
香川	2 2 3 5 5 7
高知	0 0 2 1 0 3
徳島	0 0 1 3 1 1
愛知	3,235 1,147 992 9,833 2,965 1,988
岐阜	745 324 282 2,266 727 537
山梨	1 0 0 4 5 4
静岡	92 31 38 326 108 94
神奈川	5 2 3 8 9 12
千葉	1 0 2 2 0 2
福岡	2 1 0 7 3 0
佐賀	0 0 0 3 3 5
長崎	0 0 0 3 3 5
熊本	0 0 2 0 1 4
宮崎	0 1 1 2 1 2
鹿児島	0 2 3 0 4 5
沖縄	0 0 0 3 3 5

2007年度就職状況

2008年2月1日現在

民間企業による2008年3月卒業予定者に対する求人倍率は2.14倍(昨年度1.89倍)と、16年ぶりに2倍を超える水準となった。しかし従業員1,000人以上の企業では0.77倍となっており、「大手志向」が強い学生にとっては楽観視できない状況となっている(リクルートワークス研究所調べ)。今年度の採用では早期化と集中化(大手を中心として一斉に内々定が出される)が見られた。一方、採用基準はあまり下がっておらず、学生の2極化傾向も依然存在している。希望通りの結果を得るためには、強い意志、早

業種別・学科別就職内定状況

建設・不動産	
旭化成ホームズ(4) 積水ハウス(3) 住友不動産販売(3) 東建コーポレーション(2) 中部プラントサービス(2) セキスイハイム中部(2) 赤塚植物業グループ(1) 竹中工務店(1) 木下建設(1) 矢作建設工業(1) 前田建設工業(1) 戸田建設(1) 東海建設(1) トーエネック(1) 日本電話施設(1) YKK AP(1)	
三愛東京UFJ銀行(24) 大垣共立銀行(23) 東海上自動車火災保険(22) 愛知銀行(17) 損害保険ジャパン(17) 三井住友海上火災保険(17) 十六銀行(14) 岡崎信用金庫(14) 名古屋銀行(11) 野村證券(10) 三井住友銀行(9) 岐阜信用金庫(9) 碧海信用金庫(8) 百五銀行(7) 三重銀行(7) 大和証券(7) 明治安田生命保険(7) 東海東京証券(6) 第一生命保険(6) みずほフィナンシャルグループ(6) 中央銀行(5) 日本生命保険(5) 三菱銀行(4) 瀬戸信用金庫(4) SMBCフレンド証券(4) 愛知県信用保証協会(3) 新光証券(3) 住友生命保険(3) 大同生命保険(3) アメリカンファミリー生命保険会社(3) 三愛UFJ証券(3) 三井信託銀行(2) 住友信託銀行(2) 中央三井信託銀行(2) 東濃信用金庫(2) 西尾信用金庫(2) 尾西信用金庫(2) 東海労働金庫(2) 浜松信用金庫(2) 中小企業金融公庫(2) 農林中央金庫(2) みずほインベスターズ証券(2) 日興コーディアル証券(2) ニッセイ同和損害保険(2) あいおい損害保険(2) 三菱UFJ信託銀行(2) 清水銀行(1) 北國銀行(1) 岐阜銀行(1) 日本銀行(1)	
金融・保険	
三愛東京UFJ銀行(24) 大垣共立銀行(23) 東海上自動車火災保険(22) 愛知銀行(17) 損害保険ジャパン(17) 三井住友海上火災保険(17) 十六銀行(14) 岡崎信用金庫(14) 名古屋銀行(11) 野村證券(10) 三井住友銀行(9) 岐阜信用金庫(9) 碧海信用金庫(8) 百五銀行(7) 三重銀行(7) 大和証券(7) 明治安田生命保険(7) 東海東京証券(6) 第一生命保険(6) みずほフィナンシャルグループ(6) 中央銀行(5) 日本生命保険(5) 三菱銀行(4) 瀬戸信用金庫(4) SMBCフレンド証券(4) 愛知県信用保証協会(3) 新光証券(3) 住友生命保険(3) 大同生命保険(3) アメリカンファミリー生命保険会社(3) 三愛UFJ証券(3) 三井信託銀行(2) 住友信託銀行(2) 中央三井信託銀行(2) 東濃信用金庫(2) 西尾信用金庫(2) 尾西信用金庫(2) 東海労働金庫(2) 浜松信用金庫(2) 中小企業金融公庫(2) 農林中央金庫(2) みずほインベスターズ証券(2) 日興コーディアル証券(2) ニッセイ同和損害保険(2) あいおい損害保険(2) 三菱UFJ信託銀行(2) 清水銀行(1) 北國銀行(1) 岐阜銀行(1) 日本銀行(1)	
各種製造	
トヨタ自動車(24) デンソー(12) INAX(9) 日本特殊陶業(9) アイシン精機(9) 凸版印刷(8) 日本ガイシ(8) トヨタ紡織(8) 三菱重工工業(7) 日本アイ・ピー・エム(7) アイシン・エィ・ダブリュ(7) 林テック(6) 豊田自動織機(5) 日本たばこ産業(5) 大日本印刷(4) 東海ゴム工業(4) 森精機製作所(4) リンナイ(3) 富士機械製造(3) ヤマザキマザック(3) プラザー工業(3) マキタ(3) 東海理化電機製作所(3) 豊田鉄工(3) ヒロタ(2) イオン(2) 日本メナード化粧品(2) 富士ゼロックス(2) 村田機械(2) スタンレー電気(2) 三菱電機(2) 日立製作所(2) 住友電気工業(2) 愛三工業(2) アイシン高圧(2) フタバ産業(2) アイシン・エーアイ(2) ベイクルズ(2) カネパフ食品(1) フジパングループ本社(1) サッポロビール(1) アサヒビール(1) 明治製菓(1) レナウン(1) ジェンアシダ(1) ニチハ(1) ニトリ(1) 小林クワイエ(1) 笹野印刷(1) 竹田印刷(1) 中国本印刷(1) 東洋印刷工業(1) 図書印刷(1) 大阪シリング印刷(1) イノアックコーポレーション(1) 岐阜プラスチック工業(1) 豊田合成(1) 関西ペイント(1) 川上産業(1) 三和化学研究所(1) マルヤス工業(1) 中央鉄工工業(1) 三和化学研究所(1) 大洋薬品工業(1) ノリタケカンパニーリミテド(1) 美濃薬業(1) 愛知製鋼(1) 大同特殊鋼(1) パロマ(1) YKKグループ(1) オリバー(1) 大洋技研工業(1) 日本トムソン(1) マルヤス工業(1) 中央鉄工工業(1) 青山製作所(1) 新東工業(1) 川崎重工工業(1) 日本電氣(1) ジャパン(1) 村田製作所(1) 住友電装(1) 京セラ(1) ヤマハ(1) 東リ(1)	
運輸・通信	
名港海運(7) 郵船航空サービス(6) 西日本電信電話(6) 東海旅客鉄道(4) 日本通運(3) エヌティコムモモ海(3) 旭運輸(2) 東陽倉庫(2) 全日本エアコム(2) 豊通システム(2) 愛知海運(1) 伊勢湾海運(1) 近鉄エクスプレス(1) 日本航空インターナショナル(1) 日本トランスティエイ(1) 高末(1) フジタランスコーポレーション(1) 遠州鉄道(1) 東急東横バス(1) 西日本旅客鉄道(1) エバーグリーン・ツツピビエ・エージェンシー・ジャパン(1) 三井倉庫(1) 新協オートサービス(1) 日立物流(1) 中部国際空港(1) ジャパントランス(1) キューソー流通システム(1) サカイ引越センター(1) ケイエイ・ジェイエー(1) 郵便事業(1) 三菱化学工業(1) アオキ(1)	
教育	
愛知県教育委員会(9) 名古屋市教育委員会(6) イオン(3) 岐阜県教育委員会(2) 野田塾(2) ヒューマンアカデミー(2) 豊田工業大学(2) 美濃加茂学園(美濃加茂中学校) 南山学園(1) 金城学院(1) 滝学園(滝高等学校・中学校) 1) 桜丘学園(桜丘高等学校・中学校) 1) 亨栄学園(鈴鹿市・高等学校) 1) 藤田学園(藤田保健衛生大学) 1) 人間環境大学岡崎学園高等学校(1) ECC(1) 河合塾(1) 秀英予備校(1) 明光ネットワークジャパン(1) 螢雪ゼミナール(1) ジオス(1)	
学業	
キ 人 心 日 英 米 ス フ ド ア 経 営 法 経 情 数 合計	
内定者数	0 3 1 4 9 0 1 3 2 1 1 1 2 7 1 9 1 51

い準備が不可欠な状況に変わりはしない。本学の2007年度就職内定率は、全体で82.6%となっている。いまだ進路届けを出していない学生もいるが、最終的には概ね昨年同様の数字が予想される(昨年度最終:全体98.8、男子98.7、女子98.8%)。業種別・学科別の内定状況は別表の通りである。進路先は、例年同様、地元を中心とした金融業界が最も多く(23.3%)、各種製造業(20.9%)、商社流通業(13.2%)が続いている。(就職委員会委員長 荒井 好和)

マスコミ	
リクルート(10) アドバ(4) アドプランナー(3) 毎日コミュニケーションズ(3) 中日新聞社(2) 中日アドレップ(2) エンジャパン(2) ジェイ・ブロード(2) 日本経済新聞社(1) 時事通信社(1) 北海道新聞社(1) 中国新聞社(1) 文芸堂(1) フットコーポレーション(フットグループ)(1) リクルートHRマーケティング東海(1) センリ(1) 名古屋旅行発信(1) 名古屋テレビ放送(1) 中部日本放送(1)	
各種サービス	
郵便局(14) トヨタファイナンス(8) インテリジェンス(6) 豊通ヒューマンリソース(6) JTB中部(5) アデコ(4) 近畿日本リース(3) 名鉄観光サービス(3) エイチ・アイ・エス(3) オリックス(3) セントラルオートリース(3) ビールスタップ(3) JALスカイトラベル(3) ジェイアール東海ホテルズ(2) クラブツーリズム(2) リゾートトラスト(2) 柿安本店(2) 監査法人トーマツ(2) 出雲殿グループ(2) パソナ(2) ジェイ・エイサー・ジャパン(2) グリーンホテルシステムズ(2) JALカーゴサービス(2) 名古屋東急ホテル(1) 名古屋ヒルトン(1) プリンホテル(1) 日本旅行(1) 阪急交通社(1) トヨタツーリズムインターナショナル(1) ジェイ・エス・アイ(1) 長島観光開発(1) 中央びざ(1) 瀧宮工業(1) 中部しんきんカード(1) 中央総研(1) 名商経営センターグループ(1) セコム(1) 日立ビルシステム(1) ヒューマンリソース(1) マンパワージャパン(1) 平安閣(名古屋)(1) 中部国際空港旅客サービス(1) JTB安曇(1) エーエヌエースカバル(1) 三菱UFJリソース(1)	
情報処理	
ユーフィット(12) CSKシステムズ(5) 日立システムズアンドサービス(5) 富士通システムズ(5) 東邦システムズ(5) トヨタコミュニケーションシステムズ(5) オートビック(5) 中部日本電気ソフトウェア(4) アイシン・エンジニアリング(4) トヨタ情報システム愛知(3) 三菱電機メカロニクスソフトウェア(3) 東芝情報システム(2) ジェイアール東海情報システム(2) NTTデータ東海(2) 東横シティ・ジャパン(2) トヨタテクニカルサポート(1) 東松レクレーション・ジャパン(1) 三井倉庫(1) 新協オートサービス(1) 日立物流(1) 中部国際空港(1) ジャパントランス(1) キューソー流通システム(1) サカイ引越センター(1) ケイエイ・ジェイエー(1) 郵便事業(1) 三菱化学工業(1) アオキ(1)	
学業	
キ 人 心 日 英 米 ス フ ド ア 経 営 法 経 情 数 合計	
内定者数	0 7 1 0 8 4 2 4 2 4 2 8 3 4 12 3 2 60

合格発表

合格発表は、Webページ上に合格者の受験番号を掲載し、併せて合格通知書を送付して行っている。今年度は、一般入試4,522人、センター併用マルチ入試(センター50)1,743人、

学部・学科別 志願者・合格者推移

学部	学科・方式	一般入試		センター50		センター100【前期】							
		志願	合格(※)	志願	合格(※)	志願	合格						
人文	キリスト教学科	73	62	26	25	46	41	27	23	57	38	32	22
	人類文化学科	845	702	279	260	389	285	173	169	179	327	103	108
	心理人間学科	798	695	250	237	375	239	117	110	171	259	51	66
	日本文化学科	716	657	252	216	315	249	153	111	139	237	59	74
	人文学部計	2,432	2,116	807	738	1,125	814	470	413	546	861	245	270
外国語	英米学科	1,028	1,150	228	245	518	551	143	149	295	392	85	71
	スペイン・ラテンアメリカ科	359	398	113	126	190	226	81	70	131	220	71	52
	フランス学科	355	214	118	80	186	147	71	61	93	67	60	22
	ドイツ学科	206	171	82	49	146	161	74	58	110	80	83	47
	アジア学科	240	417	88	74	127	255	64	40	79	157	63	25
	外国語学部計	2,188	2,350	629	574	1,167	1,340	433	378	708	916	362	217
経済	経済学科A方式	1,795	1,985	598	529								
	経済学科B方式	495	418	212	155								
	経済学部計	2,290	2,403	810	684	477	433	149	178	361	384	171	101
経営	経営学科A方式	1,157	1,265	382	360								
	経営学科B方式	576	664	195	201								
	経営学部計	1,733	1,929	577	561	516	439	154	135	234	308	104	119
法	法律学科	1,395	1,311	441	460	486	501	217	202	357	280	150	90
総合政策	総合政策学科A方式	1,884	1,592	449	460								